

27章 蟻 (アン・ナムル)

[27:0] 慈愛深き慈悲深い神の御名において

[27:1] T.S. *これらの文字はコーランの証明を構成する、深遠な經典。

*これらのコーランのイニシャルの意味については付録1を参照。

[27:2] 信者たちのための光明、そして良い知らせ。

[27:3] 交信の祈り(サラット)を遵守し、必須の慈善(ザカット)をあげる者たち、そして来世については、かれらは絶対的に確かである。

[27:4] 来世を信じない者たちは、私たちはかれらの仕事をかれらの目に装飾させる。だからかれらは継続して、大失敗をする。

[27:5] 最も酷い天罰をこうむるのがこれらの者たち、そして来世では、かれらは最悪の敗者である。

[27:6] 確かに、あなたは最も賢明なお方、全知なお方からコーランを受け取っている。

モーセ

[27:7] モーセがかれの家族に言ったのを思い出さない、「火が見える、そこからあなた方への知らせ、又はあなた方を温めるためのたいまつを持ってこよう。」

[27:8] かれがそこに来た時、かれは呼ばれた、「恵まれているのは、火の中(から話しているお方)の唯一のお方、そしてその周りにいるものたち。」**神**に栄光あれ、宇宙の主よ。

[27:9] 「おおモーセ、私である、**神**、無制限の力、最も賢明。

[27:10] 「あなたの杖をほうりなさい。」かれがそれが悪魔のように動くのを見た時、かれは方向を変えて逃げた。「おおモーセ、怖がってはいけない。私の使徒たちは恐れてはいけない。

[27:11] 「ただし、違犯を犯した者たちでも、罪の後に義で置き換えた者たちは、私は罪を赦す、最も慈愛い深い。

[27:12] 「あなたの手をあなたのポケットに入れなさい、それはしみ一つなく白く出てくるであろう。これらは、邪悪な人々であるファラオとかれの人々への9つの奇跡の一つである。」

[27:13] 私たちの奇跡が、かれらに明確にそして深遠に提示された時、かれらは言った、「これは明らかに魔術だ。」

[27:14] かれらは、かれらを拒否した、そしてかれらの傲慢さのために、かれらの間違ったやり方にすっかり納得をしていた。邪悪な者たちの帰結を注意して心に留めておきなさい。

ダビデとソロモン

[27:15] 私たちはダビデとソロモンに知識を授けた、そしてかれらは言った、「彼を信じる多くのしもべたちよりもさらにいっそう恵みをくださったことに、**神**を讃えよ。」

[27:16] ソロモンはダビデの継承者だった。かれは言った「おお人々よ、わたしたちは鳥の言語の理解力を授けられた、そして多くの種類の物を与えて頂いた。これは全く、真の恵みである。」

[27:17] ソロモンの奉仕として動員したのは、かれに従うジンたち、人間たち、そして鳥たち、すべて

はかれの思うがままだった。

[27:18] かれらが蟻の谷に着いた時、一匹の蟻が言った、「おお、蟻たちよ、あなた方の家に行きなさい、でなければあなた方はソロモンとかれの軍人たちによってつぶされてしまう。」 *

[27:19] かれはかの女の言ったことに微笑み、笑い、そして言った、「わたしの主よ、あなたがわたしとわたしの両親に下さった恵みを感謝するよう導いてください、そしてあなたを喜ばせる、義かなった仕事をするように。 あなたの慈悲によって、わたしをあなたの正しいしもべたちの仲間に入れてください。」

**27:18-19 章に与えられている出来事が珍しいほど、それらを援助する数学的証拠も強くなっている。そのような奇妙な現象は神の力を表示していることをわたしたちに確証するたすけとなっている。この章のイニシャルである、T.S.は、コーランのイニシャルと関係している数学的奇跡の複雑な部分を構成している。19章にある異常なイエスの誕生と奇跡は、5つのコーランのイニシャルで前置されているのである。詳細は付録1を参照。

[27:20] 彼は鳥達を検査した、そして気づいた、「なぜヤツガシラが見えないのか？ なぜかれがいないのか？」

[27:21] 「かれが良い言い訳をわたしにくれなければ、わたしはかれを厳しく罰するか、かれを生け贄にすであろう。」

[27:22] かれは長く待たなかった。(ヤツガシラは)言った、「わたしはあなたが持っていない知らせを持ってきました。わたしはあなたへある重要な情報をシバから持ってきました。」

[27:23] 「わたしは女性がかれらをしきっているのを発見しました、かの女は、あらゆるものに恵まれ、ものすごい宮殿を所有している。」

[27:24] 「わたしはかの女とかの女の人々が、**神**の代わりに太陽の前に伏し拝むのを発見しました。悪魔がかれらの仕事をかれらの目に装飾し、そしてその道から追い払ったのです、その結果、かれらは導かれていないのです。」

[27:25] かれらは**神**の前に伏し拝むべきである、天と地にすべての神秘を明白にした唯一のお方、そしてあなた方が隠すことすべてを、そしてあなた方が宣言することすべてを知っているお方に。

[27:26] **神**、彼の横に他の神はいない、すばらしい支配権を持たれる主。

[27:27] (ソロモンは)言った、「わたしたちはあなたが真実を言ったか、あなたが嘘つきか、調べよう。」

[27:28] 「わたしからのこの手紙を持って行き、かれらにこれをあげなさい、そしてかれらの返答を見よう。」

シバに戻る

[27:29] かの女や言った「おお私の相談役たちよ、わたしは名誉な手紙を受け取りました。」

[27:30] 「ソロモンからです、そしてそれは、『**慈愛深き慈悲深い神の御名において。**』とある。 **27:30 この節の「ビスメラ」は、19章前の、第9章にある「ビスメラ」を補う。この修復は「ビスメラ」の総合発生を114、19x6にする。この「ビスメラ」に付属する至大かつ深遠な奇跡の詳細は付録29を参照。

[27:31] 「宣言しなさい、『傲慢になってはいけない、わたしのところに、服従者としてきなさい』

い。』」

[27:32] かの女は言った、「おお、私の相談役たちよ、このことについて、わたしに助言してください。わたしはあなた方がわたしに助言するまで何も決めません。」

[27:33] かれらは言った、「わたしたちは力を所有している、わたしたちは戦いの技術を所有している、そして最終の命令はあなたの手の中にある。あなたがどうしたいか決めてください。」

[27:34] 彼女は言った、「国王達はいずれかれらが侵入する土地は何でも破壊する、そして威厳のある人々を意のままにあやつる。かれらはたいていそうする。」

[27:35] 「わたしはかれらにお土産を送ります、使徒が何と帰ってくるか見ましょう。」

[27:36] ヤツガラシがソロモンのところへ戻ってきた時（かれはその知らせをかれに言った）、そしてかれは（シバの人々へ）返答をした、「あなた方はわたしにお金を送ってきたのか？ 神がわたしに下さったもののほうが、かれがあなたに与えたものよりもずっと良い。あなた方がこのような贈り物にたいして喜ぶべき者たちである。」

[27:37] （ヤツガラシにかれは言った、）「かれらのところへ戻りなさい、（そして知らせなさい）わたしたちはかれらが想像できない力と共にかれらへやって来ると。わたしは、かれらを追い払い、屈辱を与え、地位を低下させるであろう。」

光の速さより速い

[27:38] かれは言った、「おお長老たちよ、あなた方の中の誰がかの女の城をかれらが服従者としてここに着く前にわたしに持ってくることができるか？」

[27:39] ジンの中でも力の強い一人が言った、「わたしはあなたが立つ前に、それを持ってくることができる。わたしはそれをするだけの力がある。」

[27:40] 本から知識を持つ者の一人は言った、「わたしはそれをあなたがまぶたきをするのと同時に持ってくることができる。」かれはそれがかれの前に落ち着くのを見たとき、言った、「これはわたしの主からの恵みである、したがって、かれはわたしが感謝するかしないかを示すための試験をしている。誰でも感謝するものは自分自身のために感謝をしている、そして感謝しないものに関しては、わたしの主はかれに必要なのである、最も尊いお方。」

[27:41] かれは言った、「かの女の宮廷を改装しなさい。かの女が導かれるか、続行して導かれぬか、見よう。」

[27:42] かの女が到着した時、かの女は尋ねられた、「あなたの宮殿はこのようですか？」かの女は言った、「これがそのようです。」（ソロモンは言った、）「わたしたちはかの女が何をするかそれ以前に知っていた、そしてわたしたちはすでに服従者だった。」

[27:43] かの女は神ではなく、偶像崇拜にそらされていた、かの女は不信する人々に属していた。

[27:44] かの女は言われた、「宮殿の中に行きなさい。」かの女がその室内を見た時、かの女はそれが水のため池と思い、（彼女のドレスを持ち上げ）かの女の足をさらした。かれは言った、「この室内は、たった今水晶によって舗装された。かの女は言った、「わたしの主よ、わたしはわたしの魂にあや

まちをおかしました。わたしはたった今、ソロモンと一緒に、**神**、宇宙の主に服従します。」

サーレ

[27:45] 私たちは、サムードの民にかれらの兄弟であるサーレを送り言った、「あなた方は、**神**を崇拝すること。」しかし彼らは 2つの争う派となった。

[27:46] かれは言った「わたしの人々よ、なぜあなた方は諸善をするかわりに悪事を犯すことに急ぐのか？ もしあなた方が、罪の赦しのために**神**に懇願さえすれば、あなた方は慈悲を達するのに。」

[27:47] かれらは言った、「わたしたちは、あなたはわたしたちにとって不吉な前兆と思っている、あなたとあなたに加わる者も同様に。」 かれは言った、「あなた方の不吉な前兆は**神**によってすべて支配されています。全くあなた方は、逸脱している人々である。」

[27:48] 都市には、邪悪で一度も善を行わない9つの暴力団がいた。

[27:49] かれらは言った、「**神**に誓おう、わたしたちはかれとかれの人々殺し、かれの部族に言おう。『わたしたちはかれらの死について何も知らない。わたしたちは真実である。』

神は信者たちを守る

[27:50] かれらはたくらんで陰謀を犯した、しかしわたしたちもかれらが知らない間にたくらんで陰謀をした。

[27:51] かれらのたくらみを注意して心に留めなさい、わたしたちはかれらとかれらの人々すべてを滅ぼした。

[27:52] ここに、すっかり荒れ果てたかれらの家がある、それはかれらの罪のためである。これは知る人々にとって、教訓である。

[27:53] 私たちは、信じ、義にかなった人生を送る者たちを救った。

ロト

[27:54] ロトはかれの人々に言った、「あなた方は見ていながら、公共の場で、どうしてそのような忌まわしいことを公共の場で犯すことができるのか？

[27:55] 「あなた方は、女性に代わって、みだらな状態で男性と性行為をする。全くあなた方は無知な人々だ。」

[27:56] かれの人々からのたった一つの答えは、「ロトの家族をあなた方の町から追放してくれ、かれらは清いことを望む人々である。」

[27:57] その結果、私たちはかれとかれの家族を救った、かれの妻以外、私たちはかの女を破滅する者たちの中に数えた。

[27:58] 私たちはかれらには特定の雨ををどっさり浴びさせた。それは警告された人々への惨めな雨だった。

神の使徒たちを区別してはいけない

[27:59] 言いなさい、「**神**を讃えよ、そして彼が選んだ彼のしもべたちに平和を。**神**のほうが良いか、それとも人々が置いたもろもろの偶像が良いか？」

唯一の神、価値ある崇拝

[27:60] もろもの天と地を創造された唯一のお方は誰か？ 空から水をあなた方に送る唯一のお方は誰か、それによってわたしたちは美しさで満たされた庭園を作る、けれどもあなた方はそれらの木を作ることなど可能ではない？ 他の神が**神**と一緒にいると言うのか？ 全く、かれらは逸脱した者たち。

イエス、メリー、ムハンマド、聖人、その他は、決して関与しなかった

[27:61] 地球を住めるように、そこにいくつもの川をながし、山々を置き、2つの水の間に障壁を創った唯一のお方は誰か？ 他の神が**神**と一緒にいると言うのか？ 全くかれらのほとんどは知らない。

[27:62] 絶望になって彼を呼ぶ者たちを救助し、逆境をいやし、あなた方を地球の相続人とされる唯一のお方は誰か？ 神が**神**と一緒にいると言うのか？ あなた方はめったに心に留めない。

[27:63] 地と海の暗闇からあなたを導く唯一のお方は誰か？ 良い知らせと一緒に風を送り、彼の慈悲の合図を送る唯一のお方は誰か？ それは**神**と一緒にいる他の神か？ 最高位は**神**である、どのような相手よりもはるかに高いお方。

[27:64] 創造物を創始され、それを繰り返す唯一のお方は誰か？ もろもの天と地からあなた方のために供給する唯一のお方は誰か？ それは**神**と一緒にいる他の神か？ 「もしあなたが本当ならば、あなたの証明をわたしに見せなさい。」

[27:65] 言いなさい、「**神**以外、もろもの天と地の将来を知るものは誰もいない。かれらは、かれらがどのように、またはいつ、復活することさえも気づくことはない。

来世を信じること、ほとんどの人々にとって最大な障害

[27:66] 実際、来世に関してのかれらの知識は困惑している。実際、かれらはそれについて疑いを抱いている。実際、かれらはそれについて全く注意を払っていないのである。

[27:67] 信じない者たちは言った、「わたしたち、そしてわたしたちの両親がほこりに変わった後、わたしたちは連れ出されるというのか？

[27:68] 「わたしたちは過去に同じ約束を与えられた。これらは過去からの物語にすぎないのだ。」

[27:69] 言いなさい、「地球を歩き回り、有罪者の結末を注意して心に留めなさい。」

[27:70] かれらのことを悲しんではいけない、そしてかれらのたくらみによってイライラしてはいけない。

[27:71] かれらは言う、「もしあなたが本当ならば、いつその約束が来るのだ？」

[27:72] 言いなさい、「あなた方はもうすでにあなた方が対抗したいいくつかの天罰に苦しんでいるのである。」

[27:73] あなたの主は人々に対して恩寵に満ちている、しかしかれらのほとんどは感謝しない。

[27:74] あなたの主はかれらの胸に隠れていること、そしてかれらが宣言するすべてを知っておられる。

[27:75] もろもの天と地には神から隠れているものは何もない、すべては深遠な記録の中にある。

[27:76] このコーランはイスラエルの子供たちの多くの問題を解決する、かれらがいまだに論争している問題を。

[27:77] 最も確実に、これは信者たちにとっての導きであり慈悲である。

[27:78] あなた方の主がかれの方針に従ってかれらを裁く唯一のお方。彼は無制限の力を持つお方、全知なお方。

[27:79] だから、あなた方の信頼を**神**に置きなさい、あなた方は明白な真実に従っている。

[27:80] もしかれらがそむくならば、あなたは、死人または耳が聞こえない者に、召し声を聞こえさせることはできない。

[27:81] そしてまた、盲目者をかれらの迷いから導くことはできない。あなたを聞く唯一の者たちは、わたしたちの啓示を信じ、服従者になることを決めたもの達だけである。

コンピューターがその創造物

[27:82] 適切なその時、私たちは地上の材料で作られた創造物をかれらのために生み出し、人々が私たちの様々な天啓について確信していないこと宣言する。

** 27 : 82 (2 + 7 + 8 + 2 = 19) コンピューターは、コーランの数学的奇跡を明かすために必要とされた、そしてそれは、大多数の人々が神のお告げを廃棄したことを証明した。(付録1と19。参照)

[27:83] 私たちが強制的に私たちの証明を信じなかった者たちをありとあらゆる集団から召集するその日が来るであろう。

コーランの数値的コードを勉強せよ

[27:84] かれらが到着した時、かれは言うであろう、「あなた方は、それらについての知識を取得する以前にわたしの天啓を否認した。あなた方がしたことはそうではないのか？」

[27:85] かれらはかれらの邪悪さの報いをこうむるであろう、かれらは何も言わないであろう。

[27:86] かれらは、私たちが夜を休めるように創り、昼間には光を創ったのをわからないというのか？これらは信じる人々にとっては十分な証明である。

[27:87] 角笛が鳴らされるその日、**神**から選ばれた者たち以外、天と地のあらゆる者たちは恐れるであろう。すべて者たちは強制的に彼の前に来るであろう。

地球の動き、科学的奇跡

[27:88] あなた方が山々を見る時、あなた方はそれらがじっと立っているように思う。しかしそれらは雲のように動いているのである。これがすべてを完璧にした**神**の生産物なのである。彼はあなたのするあらゆることを認識している。

最後の審判の日

[27:89] (かれらの記録に) 諸善を持ってくる者たちは、ずっと良い報酬を受けるであろう、そしてかれらはその日の恐怖から完全に安全であるだろう。

[27:90] 諸悪を持ってくるものたちは、地獄へ強制的に入れられるであろう。あなた方は、自らの行いに対して報われないのか？

[27:91] わたしは単にこの町の主を崇拝することを命令されたのだ、彼ははそこを安全な神聖な場所に為された、彼はすべてを所有される。わたしは服従者になるよう命令されたのである。

[27:92] そしてコーランを朗誦すること。誰でも導かれるものは、かれ自身の良さのために導かれるのである、そしてもしかれらが、道をそむくのならば、「わたしは単なる警告者である。」といいなさい

い。

[27:93] そして言いなさい、「**神**を讃えよ、彼はあなた方に彼の証明をあなた方がそれらに気づくまで見せるであろう。あなた方の主が、あなた方のすることすべてに気づかれていないことは決してない。」

この章までの**神**の累積回数＝

18 3 5

この章までの**神**がでてくる節の番号の累積合計＝

1 0 1 7 2 2